

美崎会グループのご紹介



国分中央病院

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央1丁目25番70号
TEL.0995-45-3085



サービス付き高齢者向け住宅 メディカーサ国分中央

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央1丁目25番51号
TEL.0995-73-7111



地域密着型特別養護老人ホーム ソウエルこくぶちゅうおう

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央3丁目12番29号
TEL.0995-73-8300

美崎会グループのWebサイトは下記よりご覧ください

<http://www.misakikai.or.jp/>



■外来診療科目

- 内科 ●呼吸器内科 ●循環器内科 ●消化器内科
- 外科 ●皮膚科
- リハビリテーション科

診療時間の案内	外来診察日	月曜日～土曜日	
	診療時間	月～金曜日	9:00～12:30 (受付は12:00まで)
		土曜日	9:00～12:30 (受付は12:00まで)

診療科目別の診療時間

令和4年
4月現在

下記の専門外来の診察曜日に関してはまずはお相談ください。
■糖質制限外来

診療科目	月	火	水	木	金	土
内科	内 科	○	○	○	○	○
	呼吸器内科	○	○		○	○
	循環器内科	○	○	○	○	○
	消化器内科		○	○	○	○
外科	外 科				○	○
	皮膚科		○			
内科	担当医					
	外 科					○
外科	皮膚科		○			



MISAKI

Kokubu Chuo Hospital NEWS

vol.14

霧島市民に必要とされる施設
美崎会 活動情報誌



P.4 伊東内科クリニック
伊東先生インタビュー
[高齢者在宅救急について]

P.2 新年の抱負



P.6 栄養通信

P.7 放射線科



看護・介護部長 大津 秀子

私たちの生活もコロナ感染症と経済活動、共存社会がふつうになっていくことでしょう。益々地域の皆様から愛され必要とされる相談窓口、急な発熱など外来救急体制を整えています。今年も宜しくお願い致します。

薬剤部 松枝 寛治

ポリファーマシーのもと、如何に適正な処方にして医療費削減を進めていくか。服薬指導を懇切丁寧に行い、服薬患者のアドヒアランスの上昇や効果の確認を行いつつ、報連相を徹底的に実践し、整理整頓清潔の3Sにスピーディ(効率化)をプラスして、本年も頑張っていきたいと思えます。

リハビリテーション室 倉澤 寛明

入院中の方から自宅でお過ごしの方まで、切れ目のないリハビリテーションサービスを提供することをモットーに、本年もリハビリテーション室は運営していきます。患者さんもスタッフも、笑顔の絶えないリハビリテーション室です。本年も宜しくお願い申し上げます。

ヘルパーステーション 宮崎 良太郎

本年は、訪問介護事業所として、メディカーサ国分中央のご利用者はもとより、地域の方々の在宅生活も支援させて頂けるよう職員一丸となって一層の努力をしております。本年もよろしくお願い申し上げます。

地域包括ケア病棟 川畑 政代

地域包括ケア病棟として、患者・家族を含めた信頼関係を築き、少しでも安全・安楽に入院生活を過ごせますよう“いつも笑顔”“元氣な挨拶”をモットーに患者様に寄り添う看護を行って参ります。また多職種と連携を取りながらスタッフ一同入退院支援に関して参ります。

介護医療院 下境田 雄麻

介護医療院をスタートして8か月目に入りました。介護や医療ニーズの高い方の入居者が多く、今以上にスタッフの知識向上に努めていきたいと思っています。今後も、入居者の全体像の把握や今までの生活状況等を理解した上でケアを行い、その人らしい生活支援をしていきます。

在宅支援部 樺木野 龍一

地域住民皆様の在宅生活を、少しでも快適に過ごしていただくお手伝いをさせて頂くのが在宅支援部の使命と考え、本年も、地域住民皆様の在宅生活の一助になれるよう邁進してまいります。何か在宅生活でのお困りごとがございましたら、お気軽にお申し付けください。

メディカーサ国分中央 二川 優

メディカーサ国分中央は本年も入居者第一で、住んでいただく方が心から安心できる環境を提供できるように、目配り・気配り・思いやりに笑顔を添えてスタッフ一丸で日々邁進して参ります。本年も皆様のご助言・ご助力宜しくお願い致します。

療養病棟 津田 恵巳

認知症および寝たきりの患者様が多い病棟ですが、入院生活を少しでも穏やかに日々の変化を感じられるよう、挨拶をしっかりと、目配り・気配り・心配りを忘れず、いつも笑顔で、患者様とその家族、職員が居心地の良い環境の中で過ごせるよう、日々邁進してまいります。

訪問リハビリ 三上 雅史

訪問リハビリテーションは在宅での身体機能の維持向上と交流の機会を少しでも確保し、活動性を高める為にも社会のニーズに合ったとても大切なサービスです。今年は昨年以上に皆様の在宅生活をサポート出来ますよう、職員一同頑張っています。

2023

医療法人美崎会
各部署の責任者より新年のご挨拶

謹賀新年



伊東内科 クリニック

院長 伊東 幸彦先生

インタビュー



伊東内科クリニック
院長 伊東 幸彦先生

Interview

〈インタビュー〉
【地域連携室】米澤智保子

〈同行者〉
【救急救命士】有馬健太郎
【地域連携室】福吉 政信

[米澤] 令和2年8月から高齢者在宅救急の運営が始まり、先生には運用開始のところでご利用いただきました。ありがとうございます。

これまで運用できない時期もあり、ご迷惑をおかけいたしました。今年度は、新しい救急救命士も迎えました。伊東先生からのご指摘やご助言等もらい、今後の活動につなげたいと思っています。

高齢者在宅救急の印象はいかがでしたか？

【伊東先生】施設に入所している方の搬送でした。看護師、救急救命士と一緒に同乗していること、入院先も国分中央病院で決まっていることで、ご家族も安心されていました。十分に動いてくださって、とてもありがたかったです。

救急車と入院先を私が手配します。そのような中、国分中央病院の高齢者救急は電話1本で患者さんの名前、状況等を伝えれば迎えに来てくれます。患者さん・そのご家族も「どうやって連れて行こうか?」「動くこともできないし」etc…。不安がある事が多いです。その時「国分中央病院が迎えに来てくれますよ、救急救命士、もしくは看護師が同乗しています。救急車に乗っていくので大丈夫ですよ」と伝えると、非常に安心してくれます。

[米澤] 当院の高齢者在宅救急車は、救急救命士、看護師が同乗し、病院への搬送から入院までの迅速な対応に努めています。要請される医療機関の立場からご意見、改善点等をお聞かせ下さい。

【伊東先生】横川という地域柄ですが、高齢化率40%以上、老老介護、独居の方が多く、タクシーは町に1台（朝7時～夕5時）だけ。バスは1日1～2便しかない状況。足腰が弱く、バス停まで行けない高齢者、免許返納し車が無い方々などは病院にも行けない状況です。医療機関は2件のみ（内科系）、県内で唯一入院施設がない。医者も2人しかいない中で、鹿児島市内からの通勤なので「無医村」だと言われたこともあり、色々な意味でのハンデがある地域です。医療センター等にタクシーで行くにしても片道1万円（往復2万円）かかります。年金生活等されている方には痛い金額です。

老人ホーム等施設や在宅の往診先では、検査が十分にできずに、曖昧な診断になりがちで、きちんと対応できないことがあります。そのような時、その先に高齢者在宅救急が必要になってくると思います。

交通の便が悪い状況の中で迎えに来てもらえたらありがたいですし、国分中央病院へ搬送後、検査し、状態が厳しい場合は、トリアージして再搬送してもらえるとというのが希望です。

[米澤] 今のご希望を理事長にも報告し、そのような形で先生のところとも連携していけたらと考えます。伊東先生は、施設への往診等もされておられますが、施設と在宅医療を繋ぐ高齢者救急の役割についてご意見をお聞かせ下さい。

【伊東先生】養護老人ホームは、一般的には健康な方で自分で生活ができる方々が対象なのですが、特殊な事情の方が多く、国分中央病院は、これまで、何か困ったら、とにかく、いつでも受け入れて下っていたよろず救急相談所みたいなところでした。「施設・在宅の患者さんが何か変だな?」と思ったとき、いつでもどこでも迎えに来てくれる臨時便のような役割で患者さんを受けて下さったら、特に入院施設をもたない当院ではありがたいです。

[米澤] 高齢者在宅救急は、先生方のご協力をいただき、地域医療に少しでも貢献できるように努めたいと思っています。今後に向けて、御助言、ご意見等をお聞かせください。

【伊東先生】

今はネット社会で家族も搬送先等病院を検索される人が多いです。

検索をかけると、色々なクチコミや情報が出てきます。否定的なコメントや良い口コミが書いていないことが多いですが、それは、要望の裏返し、足りないことの裏返しだったりするので、その病院に何が足りていないか、改善すべきポイントがどこにあるのかを示してくれていると思います。それらの意見を良いふうにとらえて今後活かしてほしいです。

地域医療・介護連携室直通：080-8574-4185



伊東内科クリニック

【内科・消化器科・呼吸器科・放射線科・耳鼻咽喉科】

〒899-6301

霧島市横川町上ノ3390-16

電話/0995-72-9088

開放型登録医院の紹介

医療法人美崎会 国分中央病院では地域の医療機関との連携を活かし、患者様へ、さらに快適な医療サービスの提供を目指しています。

【国分】

みみ・はな・のどとしクリニック
梶原内科
原口耳鼻咽喉科
霧島眼科
江口整形外科
うえぞの内科クリニック
帖佐クリニック
いちぢ眼科
原口内科消化器科
青葉クリニック
三輪クリニック

とくしげ耳鼻咽喉科

プライマリ・ケアむろ内科
かのう医院
はやし内科クリニック

【隼人】

島田泌尿器科医院
吉満内科クリニック
整形外科酒匂クリニック
はやと整形外科
隼人クリニック
山下内科クリニック
森クリニック呼吸器科・内科

永田医院

吉玉リウマチ・内科クリニック
八反田内科

【その他のエリア】

八木クリニック（福山）
伊東内科クリニック（横川）
佐藤医院（溝辺）
吉岐医院（溝辺）
竹田医院（霧島）
春田医院（牧園）
ひらしまクリニック（湧水）

栄 養 通 信



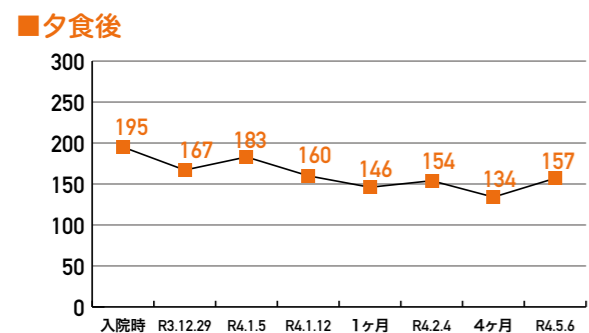
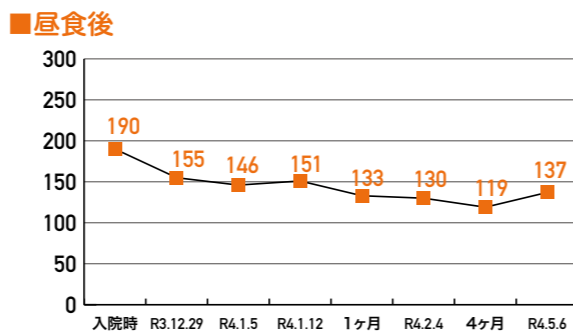
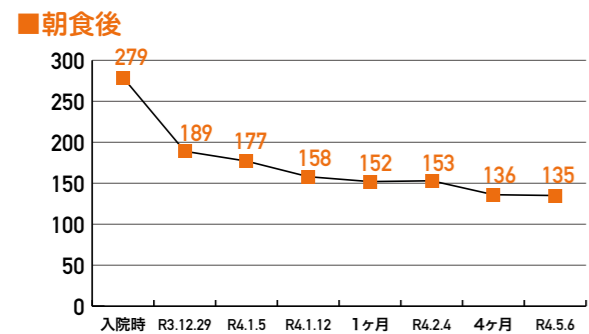
糖質制限食を開始してから10年が経過しました！

当院では、平成24年11月より、糖尿病治療のための食事としてカロリー制限食ではなく糖質制限食での対応の取り組みに力を入れてまいりました。これまで糖質制限食がどのような食事か何度か紹介してきましたが、今回は、実際に糖質制限食で糖尿病治療をされていた患者様の経過について紹介します。

80代 女性
【病名】 糖尿病
【糖尿病に関する服薬】
 入院時：ピグアライド薬（メトホルミン錠）
 250mg 2錠
 DPP-4阻害薬（トラゼンタ錠）
 5mg 1錠
【期間】 令和3年12月22日から5か月



当院で提供している糖質制限食（C-S食）



入院時 血糖値362 HbA1c 9.1
 5か月後 血糖値114 HbA1c 5.7
 基準値 血糖値70~107mg/dl
 HbA1c 4.6~6.2%

他院で外来診療を継続していましたが、次第にHbA1cが上昇し、食生活などのバランスが保てなくなったため、当院に血糖コントロール改善目的で入院されました。当院入院後、C-S食を開始しました。入院時362mg/dlあった血糖値が入院中の食事療法により退院時には114mg/dlと改善されました。また、HbA1cも9.1%から5.7%と大幅に改善され、入院中の継続的な糖質制限により、長期間の血糖コントロールの指標であるHbA1cが改善されたのではないかと考えられます。患者さん本人も入院中の糖質制限食を通して糖質制限の意義を理解されているようでした。

今後も継続して糖質制限食による糖尿病治療に力を入れてまいります！

診療技術部放射線科

診療放射線技師は、病院や診療所などの医療機関において、医師の指示を受けてX線一般撮影（レントゲン撮影）やCT・MRI撮影、透視・造影検査、超音波検査、放射線治療などを担当し、ケガや病気の診断・治療をサポートします。

／ 当院の放射線機器の紹介 ／

X線一般撮影装置

X線の最も一般的な検査を行う装置で、胸部や腹部、骨折の有無、関節の状態等を見るときに行う検査に使用します。X線を人体に照射し各組織を通過したX線の量の差を画像として表示します。X線が通過しやすい空気などは黒く、通過しにくい骨などは白く写ります。



CT撮影装置

X線とPCを利用して体内の状態を鮮明な断層像（輪切り画像）として描写する装置です。撮影データをもとに3D画像を作成することも可能です。短時間で広範囲の撮影が行え、ほぼ全身の撮影が可能です。



透視撮影装置

リアルタイムでの透視画像を確認し、必要な静止画を撮影する装置です。胃バリウム検査、嚥下造影検査（VF）、透視画像を使用して行う胃ろう交換等、透視画像を確認しながら行う検査、処置を行います。



これらの他に、ポータブル撮影装置を保有しており、容体が悪い患者様や急変等様々な理由により、移動が困難な患者様を病室で撮影します。

放射線科では、最小限の被ばくで診断価値の高い画像を提供できるよう努めています。また、オンコール体制により24時間、対応致します。